

## 第4学年\*組 道徳科学習指導案

指導者 山本 るみ

1 主題名 やりぬくために 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】

2 教材名 「きっとできる」 (出典 わたしたちの道徳 文部科学省)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする道徳的価値(内容項目)について

本題材は、新学習指導要領第3学年及び第4学年の内容「A 主として自分自身に関すること」の「自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜くこと。」に基づいたものである。

夢を実現させたいという思いを抱いたことで、高橋尚子さんが夢を実現していく過程に関心をもち、どうしたら夢を実現させることができるのかについて考えることを通して、やろうと決めたことを最後まで行い、よりよい自分になろうとする心情を育てたいと考え、本主題を設定した。

(2) 児童の実態(\*人) 実施調査\*月\*日

本学級の児童は、明るく活発で、スポーツが大好きな男子と落ち着いて行動する女子が多い。学習に対しては、課題を理解し、進んで取り組む児童と課題を提示した段階で難しいと感じると「できない」、「面倒くさい」と早い段階であきらめてしまう発言も見られる。

(意識調査)

- |                            |       |        |
|----------------------------|-------|--------|
| ① 自分の夢や目標は叶えられそうですか。       | はい *人 | いいえ *人 |
| ② 夢を叶えるためにがんばっていること        | ある *人 | ない *人  |
| ③ 途中で夢をあきらめようと思ったことはありますか。 | ある *人 | ない *人  |
| ④ それはどんな時ですか。              |       |        |

・時間がない時 \*人 ・無理だと感じたとき \*人 ・宿題が嫌になった時 \*人

「夢や目標は叶えられそうですか」という質問に対し、\*人の児童が叶えられそうと答えた。しかし、漠然とした職業をあげる児童もおり、夢という意識に差がみられた。また、「夢を叶えるためには、どんなことをがんばっているか」という質問には、「練習する」、「勉強」、「本」を読むなどと答えており、具体的な取り組みは見られない児童がほとんどだった。「途中で夢をあきらめようと思ったことはありますか」という質問にも、ないと答えた児童が多いが、あると答えた児童の「どんな時か」の理由が「時間がない」「無理だと感じた時」「宿題が嫌になった時」と今の児童の実態を表しているように感じる。子どもたちは、夢を実現するために努力をし続けることは頭では分かっている。しかし、努力や継続し続けるなど実際の行動には結びつかない児童が多い。そのため高橋尚子選手の生き方から夢に向かってがんばるには、強い意志を持ち、粘り強くやり抜くことが大切であるということを考えさせていきたい。

(3) 教材について

シドニーオリンピックで日本人女性として初のマラソン金メダリストに輝いた高橋尚子選手の話である。高橋選手の小学校から大学、そしてオリンピック出場に至るまでの気持ちとともに、目標に向かって最後までやり遂げようとする思いが描かれている。なぜ、つらい練習を続けることができたのか、その思いの支えになっていたものは何かに触れ、高橋選手が、自分で決めた目標に向かってどのような気持ちで取り組んでいったのかを考えた上で、自分自身を振り返り、目標に向かって自分はどうのように頑張っていくのかを考えさせ、自分がやろうと決めたことをやり抜こうとする心情を育てていきたい。

4 本時の指導

(1) ねらい

自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜こうとする心情を育てる。

(2) 本時の工夫点

- ① 道徳的価値の理解を図る工夫  
心情円を用いて自分の考えをもち、相手に伝えたり、高橋選手の強い意志を考えたりできるようにする。
- ② 話し合いの工夫  
教室の座席をコの字にし、ペアやグループでの活動を行うことで、互いの考えを伝えやすくする。
- ③ 教材提示及び板書の工夫  
場面絵を使いながら、教材の流れが把握しやすくなるようにする。

## (3) 展 開

配時	学習活動 (○主な発問 ・予想される反応)	*指導上の留意点 ☆評価の視点
導入 5分	1 価値への問題意識をもつ。 ○みんなはどんな夢や目標に向かって頑張っていますか。 ・サッカー選手になるため、チームで練習している。 ・消防士になるため運動をがんばっている。 ・美容師になるため妹の髪をいろいろな結んであげている。 ○途中でやめてしまおうと思ったことはありませんか。 ・練習がきつい時はやめたいと思う。 ・めんどくさくなることがある。	* 座席をコの字にしておく。 * 事前アンケートの結果を提示し、日常の経験を想起させることにより、資料を身近なものと感じさせ、授業への参加意欲を高める。 * 頑張りたいと思う気持ちとその通りにいかない気持ちを心情円で表す
展開 前段 20分	2 教材「きっとできる」を読み、話し合う。 ○ 子どものころの尚子はどんな子でしたか。 ・走るの好きだが、そんなに速くない。 ・オリンピックに出場するとはだれも思わない。  ◎ 「あの日、見付けた答えのおかげだった。」とありますが、答えとはなんでしょう。 ・人と戦うのではなく、自分の記録と戦うこと。 ・時間がかかっても一段ずつしっかり登っていけば、登り切れること。 ・がんばれば、きっとできると思ったから。  ○ 目標に向かってがんばるには、どんな気持ちや考えが大切でしょう。 ・手の届きそうな目標を立てる。 ・一段ずつしっかり登っていけば、上まで登っていける。	* 文章のあらすじを掴みやすいように挿絵を用意する。 * 尚子の子どもころの様子を確認し、この頃は、まだ夢をかなえられそうにないことを共有する。 * 小さい頃からオリンピックのぶ台へとかけ上がっていく尚子の様子を挿絵をもとに振り返る。 * 1分間個人で考えた後、グループで意見交換をし、尚子の夢を掴むための頑張りを心情円で表す。また、どうしてそのようなになったか考え尚子の心情に迫る。 * 何をどんなふうにがんばるのか補助発問をする。 * 自分の考えをワークシートに記入することで考えを整理させる。 ☆高橋選手の強い意志と粘り強く走り続けた心情を理解しようとしている。 (ワークシート 発言)
展開 15分	3 これまでの自分を振り返る。 ○ みんなが自分の夢をかなえるために必要なことはどんなことでしょう。 ・自分で決めたことを続けていこうとする気持ち。 ・自分を信じてやり抜く。 ・最後まであきらめない気持ち	* 導入で表した自分の心情円をもとに、これまでの自分を振り返り、考えたことをワークシートに記入する。 * ねらいとする道徳的価値の主体的な自覚を図るために、子どもたちの発言内容を整理し、板書する。 ☆夢を叶えるために、必要なことを継続して続けようとする心情をもつことができている。 (ワークシート・発言)
終末 5分	4 本時の学習を振り返る。 ○ 高橋尚子さんはどんな人か知っていますか。 ・マラソン選手 ・オリンピックの金メダリスト ・知らなかった。 ○ 高橋選手の座右の銘を紹介します。 何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く。	* 高橋選手の写真を掲示する。教材の最後の部分を読み、実はシドニーオリンピックの金メダリストであることを紹介する。 * 高橋選手の座右の銘を紹介し、内容について言葉を補足し、今日の授業の余韻を大切にす。

## 5 評価 ☆印

(教師) 心情円は、葛藤の場面を登場人物の気持ちに迫る上で効果的であったか。

(教師) 発問構成はねらいに迫る上で適切であったか。